

## 工作機械、船用機器から医療機器と 幅広くモノづくり貢献

### 山科精器(株)

工作機械と熱交換器、注油器、医療機器を事業の柱に据える。設立は1939年7月で、77年以上の歴史を刻む。2016年に就任した大日社長は「ホールディングスカンパニーのように、事業部ごとに成長を遂げてきた」と話す。

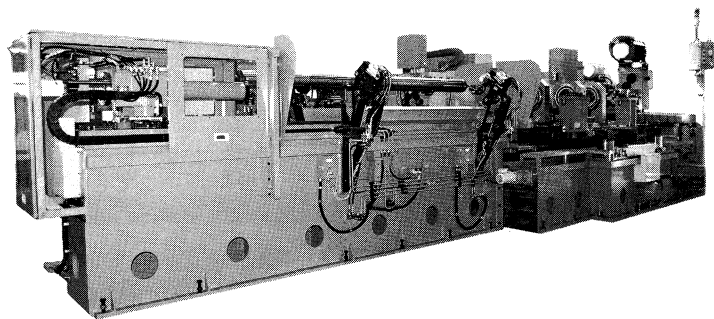
工作機械は自動車、熱交換器と注油器は船舶などと、モノづくりで日本が世界に対し存在感を示してきた分野を支える。陸用や船舶機向け潤滑機器を製造する子会社・ヤセツク高知（高知県土佐町）も構えることで生産拠点のリスク分散にも注力している。

工作機械は多軸加工機や深穴加工機、高精度ボーリングなど高効率で耐久性のある専用工作機械を提供している。また、熱交換器はシエルアンドチューブ式熱交換器の専門メーカーとして、熱の受け渡しが求められる船舶やディーゼルエンジン発電・重化学プラントなどで広く使われている。16年には韓国の熱交換器メーカー2社との連携にかかる基本協定書を締結した。また、注油器は船用ディーゼルエンジンのシリンドラー注油器などを手がける。

こうした各分野で発揮してきた山科精器の技術力について「今後も当社の製品が貢献できるように深掘りしていきたい」と大日社長は力を込める。

### ◆メディカル事業が成長軌道に

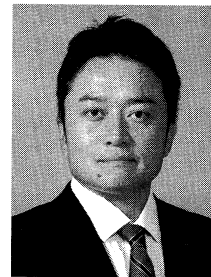
一方、医療機器は09年のメディカル事業部の設置で立ち上



汎用機では出来ない生産性に優れたオリジナルの専用機

### 会社概要

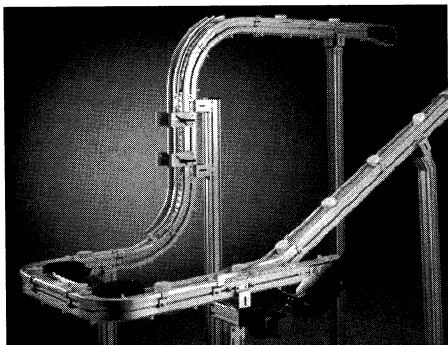
本 社：滋賀県栗東市東坂 525  
 電話番号：077-558-2311  
 F A X：077-558-2319  
 主な事業所：本社、東京営業所、大阪営業所、水口工場  
 設 立：1939年7月  
 資 本 金：1億円  
 従 業 員：133名  
 事 業：工作機械、熱交換器、注油器、医療機器  
 売 上 高：26億円（2016年3月期）  
 ホームページ：<http://www.yasec.co.jp/>



代表取締役

おおくさ

大日 陽一郎 氏

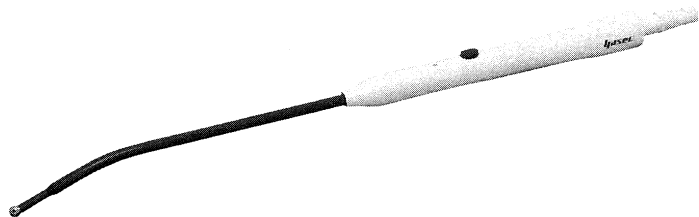


3次元搬送により室内空間を無駄なく活用できる最先端の生産設備「FlexLink コンベアシステム」

けたのが16年まで社長を務めた大日常男会長。経営の第一線を新社長に譲ったが、「さなる成長に向け、まだまだ努力し続けなければならぬ」と襟を正す。その一環として将来を見据え、人材育成にも力を注いできた。「インターンシップも積極的に受け入れてきた」（大日会長）成果が実り、学生が第一志望で入社する例が増えつつある。技術を磨きつつ時代のニーズに適した変化を的確に取り込む山科精器の挑戦は続く。「すべての事業において『yasec』を世界ブランドにする」。それぞれの仕事で全従業員が、その思いを共有しながら。

#### 社是・理念

私たちは先進の技術で広く人類の発展に貢献します。



ドクターが吸引しながら同時に止血ができる開腹手術用の処置具

げた新分野だ。「少子高齢化社会の到来により世界中から日本製の医療製品に対する期待感は大い」（大日社長）とし、工作機械など既存事業で培ってきたノウハウを応用。外科用の吸引<sup>しかん</sup>嘴管や内視鏡用デバイスなどの製品化により「ここ3年でようやく軌道に乗ってきた」と大日社長は、その手応えを語る。

将来の事業拡大に向けた種まきはまだある。人手不足を背景にした工場自動化（FA）への対応だ。工場の自動搬送ラインや自動組み立てに照準を定め、搬送・組み立てロボットなどの開発を急ぐ。「事業部ごとの垣根を越えて連携力を高めたい」と大日社長は事業拡大に向け、さらに先を見据える。

#### ◆インターン受け入れなど人材育成にも力

既存の事業基盤を固め、新規事業を軌道に乗せる道筋をつ